

IPv6 に関する産学共同プロジェクト発足 －次世代インターネットプロトコルの本格的普及および国際標準化にむけて－

1998年12月24日

WIDE プロジェクト

株式会社インターネットイニシアティブ

横河電機株式会社

株式会社日立製作所

ソニー株式会社

株式会社東芝

日本電気株式会社

株式会社フォア・チューン

富士通株式会社

横河デジタルコンピュータ株式会社

慶應義塾大学

東京大学

北陸先端科学技術大学院大学

WIDE プロジェクト (代表: 慶應義塾大学 教授 村井純)、株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ、代表取締役社長: 鈴木幸一、本社: 東京都千代田区)、横河電機株式会社、株式会社日立製作所、東京大学など13組織は、次世代インターネットプロトコル「IPv6」(IP version 6) の本格的な普及を推進するための産学共同プロジェクトを発足させました。本プロジェクトでは、WIDEプロジェクトなどにおける先駆的なIPv6 研究・開発・運用環境を集中化させるほか、WIDE プロジェクト、サイバー関西プロジェクト、東芝 CSR 研究開発プロジェクトにまたがる広域共通実験ネットワークを用いた実践的かつ総合的な運用実験を行います。また開発結果を無償で公開、広く世界に普及させグローバルスタンダードとしての地位を確立することを目指します。尚、本プロジェクトを運営するにあたり、1998年度通産省第1次補正予算が導入される予定です。

次世代インターネットの基礎技術であるIPv6は、現在のIPv4 (IP version 4) のアドレス不足を解消するほか、生活・産業活動を支える情報基盤として必要な機能を提供します。日本ではWIDE プロジェクトなどが、IETF (Internet Engineering Task Force : インターネット技術の国際標準化組織) での提案活動、国内 IPv6 実験ネットワークの国際接続運用、IPv6 システムソフトウェア基本仕様版の開発などを通じて、既にIPv6開発における国際的な先進性を確立

しています。本プロジェクトを通じ、更なる開発力の向上と運用技術の確立を図ると同時に、日本の次世代情報産業における国際的競争力の向上およびイニシアティブの確立を目指します。

<プロジェクトの構成>

全体責任者：村井 純（慶應義塾大学教授、IIJ 技術研究所所長）

共同技術開発組織（民間9企業、3大学）：

（株）インターネットイニシアティブ、富士通（株）、（株）フォア・チューン、（株）日立製作所、ソニー（株）、（株）東芝、日本電気（株）、横河電機（株）、横河デジタルコンピュータ（株）、慶應義塾大学、北陸先端科学技術大学院大学、東京大学

実証実験テストベッド共同運用組織（民間2企業、8大学、2コンソーシアム）：

WIDEプロジェクト、慶應義塾大学、北陸先端科学技術大学院大学、奈良先端科学技術大学院大学、東京大学、京都大学、大阪大学、広島大学、九州工業大学、（株）日立製作所、（株）東芝、サイバー関西プロジェクト

以下3つの研究開発プロジェクトが協調し、共通の実証実験ネットワークを用いて実践的な運用実験を実施する。

(1) IPv6 基本ソフトウェア体系の研究開発プロジェクト（通称：KAME プロジェクト）

- ・ 目的： IPv6システムに関する基本ソフトウェアの包括的な研究開発、ならびに実証実験に基づいた運用技術確立
- ・ 活動期間： 1998年4月1日～2000年3月31日
- ・ 主幹： 慶應義塾大学 教授 村井 純
- ・ 事務局： 株式会社インターネットイニシアティブ
- ・ 研究開発参加組織： （株）インターネットイニシアティブ、富士通（株）、日本電気（株）、（株）日立製作所、ソニー（株）、（株）東芝、横河電機（株）、横河デジタルコンピュータ（株）、（株）フォア・チューン、慶應義塾大学、北陸先端科学技術大学院大学、東京大学
- ・ 実証実験運用参加組織： WIDEプロジェクト、慶應義塾大学、北陸先端科学技術大学院大学、東京大学、京都大学、奈良先端科学技術大学院大学、大阪大学、広島大学、九州工業大学、サイバー関西プロジェクト、（株）日立製作所、（株）東芝

(2) IPv6 システムの実証評価プロジェクト

- ・ 目的： IPv6 の検証評価技術の研究開発と KAME プロジェクトの品質面での支援

- ・活動期間: 1998年12月1日～2000年3月31日
- ・主幹: 横河電機株式会社
- ・研究開発参加組織: 横河電機株式会社、横河デジタルコンピュータ株式会社
- ・共同研究開発組織: 東京大学

(3) IPv4-IPv6マルチキャスト変換技術開発プロジェクト

- ・目的: 現インターネット (IPv4) から次世代インターネット (IPv6) への移行基盤技術の確立
- ・活動期間: 1997年12月1日～2000年3月31日
- ・主幹: (株)日立製作所
- ・共同研究開発組織: 慶応義塾大学

<連絡先>

代表問い合わせ先

- 東京大学 大型計算機センター 助教授 江崎 浩
Tel: 03-5684-7303 Email: hiroshi@wide.ad.jp
- WIDEプロジェクト (担当: 川上)
Tel: 0466-47-5111 ex 3330 <http://www.wide.ad.jp/>
- 株式会社インターネットイニシアティブ 広報室 樋笠 (ひがさ)
Tel: 03-5259-6310 Email: press@iij.ad.jp

KAME プロジェクト (IPv6 基本ソフトウェア体系の研究開発プロジェクト)

東京大学 大型計算機センター 助教授 江崎 浩

Tel: 03-5684-7303 Email: hiroshi@wide.ad.jp <http://www.kame.net/>

IPv6 システムの実証評価プロジェクト

横河電機株式会社 CI広報室長 八重樫 渉

Tel: 0422-52-5530 Email: Wataru_Yaegashi@yokogawa.co.jp

IPv4-IPv6 マルチキャスト変換技術開発プロジェクト

株式会社日立製作所 社長室(弘報) 佐藤 正直

Tel: 03-3258-2057(ダイヤルイン) Email: Syoujiki@cm.head.hitachi.co.jp

以上
